廃 計 発 174 号
令和7年(2025年)年7月9日

質問事業者各位

熊本市 環境局 資源循環部
廃棄物計画課長 津川 正樹

プラスチック一括回収方策サウンディング型市場調査に関する
質問事項への回答について

	質問 (お送りいただいた御質問を そのまま掲載しています。)	回答
1	搬入日量の均一化はご検討されていますか。(受入れ費用の増減に影響する可能性が大)	市民が出されるものであり均一化は困難であることから、搬入日量の均一化についての検討は行っていません。
2	他市町村の受入れは可能でしょうか?	本市との委託契約を安定的に履行することができるのであれば、他市町村からの受入れも可能です。
3	事業系プラスチックについては今後どのようにお考えでしょうか?	家庭系プラスチックだけではなく事業系プラスチックについても削減に向けた取組は必要であると考えています。
4	将来的にプラスチック収集で指定袋を採用することは検討されていますか?	現時点において検討は行っていません。
5	残渣処理方法についての貴市のお考えをお聞かせください。	他の資源物と同様に、中間処理において選別される不適物などの残渣は本市に返却していただき、本市の施設において焼却処理等を行うことを想定しています。

6	製品プラスチックの規格外品（大きなサイズ等）の処理も含まれますか？	現時点において、規格外品（大きなサイズ等）の収集は想定していません。
7	委託契約期間は何年位をお考えでしょうか？	先進都市の事例や本サウンディング型市場調査の結果を踏まえ検討を行ってまいります。
8	再商品化された製品は、国内循環を義務付けられていますが、どのようにお考えでしょうか？	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が制定された背景を踏まえ、国内におけるプラスチックの資源循環を一層促進すべきと考えています。
9	現在製品プラスチックについては、焼却・埋立処理がされていますが、その処理における環境影響（CO2 排出量等）の数値をご教授いただけますでしょうか？	データを持ち合わせていないため、お答えすることができません。